

県立学校施設の耐震化の進捗状況について

- ・ 県教育委員会では、平成 30 年度末耐震化率 100%を目標に計画的に耐震改修を実施してきた。
- ・ 工事は順調に進み、予定より 1 年前倒しで全ての工事が完了した。(平成 30 年 4 月 1 日現在)

1 県立学校施設の耐震化率

区 分	H30. 4. 1	目 標
高 等 学 校	100.0%	県立学校全体で H27 年度末に 95%以上 " H30 年度末に 100%を達成 → <u>1 年前倒し</u> で達成
特別支援学校	100.0%	
合 計	<u>100.0%</u>	

2 県立学校施設の耐震化の現況

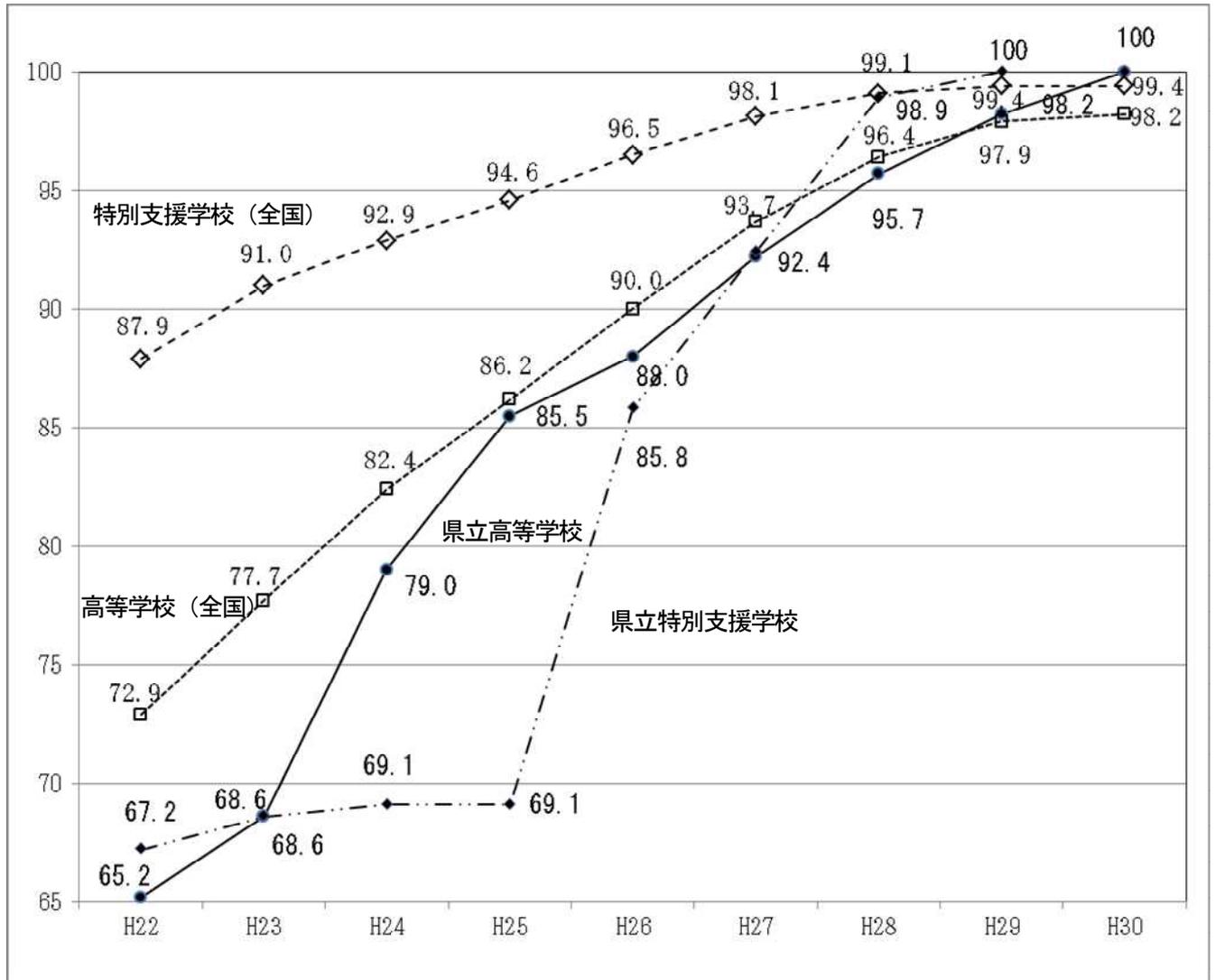
校 種	内 訳	H30. 4. 1		H29. 4. 1		増減	
		棟数	割合	棟数	割合	棟数	割合
高 等 学 校	耐震性がある建物	1,343	100.0%	1,319	98.2%	24	1.8%
	要耐震の建物	0	0.0%	24	1.8%	△ 24	△1.8%
	小 計 (A)	1,343	100.0%	1,343	100.0%	0	0.0%
特別支援学校	耐震性がある建物	186	100.0%	186	100.0%	0	0.0%
	要耐震の建物	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小 計 (B)	186	100.0%	186	100.0%	0	0.0%
合 計	兵庫県基準(Is 値 0.75 以上)	1,529	100.0%	1,505	98.4%	24	1.6%
	文科省基準(Is 値 0.7 以上)	0	0.0%	1	0.1%	△ 1	0.0%
	Is 値 0.7 未満	0	0.0%	23	1.5%	△ 23	△1.5%
	合 計 (A+B)	1,529	100.0%	1,529	100.0%	0	0.0%
文科省基準 (Is 値 0.7 以上)	本県耐震化の状況	1,529	100.0%	1,506	98.5%	23	1.5%
	全国耐震化の状況	—	98.4%	—	98.1%	—	—

《 参 考 》

1 学校施設の耐震化率の推移

(%)

(各年度4月1日現在)



注 県立学校の耐震化率については兵庫県基準である Is 値 0.75 以上の棟数で算定した。
 全国の耐震化率については文部科学省の補助基準である Is 値 0.7 以上の棟数で算定した。

※ Is 値とは

「構造耐震指標」と呼ばれ、昭和 56 年の建築基準法改正前の建物についての、耐震診断の判断の基準となる指標である。

建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な指針（国土交通省告示第 184 号）では、Is 値について以下のように定めている。

- Is 値 0.3 未満・・・地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い
- Is 値 0.3 以上 0.6 未満・・・地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある
- Is 値 0.6 以上・・・地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い